

BUSINESS

リーダーになる！

実践する上司学。
よきリーダーに、よき上司になるために。



嶋津良智 リーダーズアカデミー学長。早稲田大学講師。大学卒業後、IT系ベンチャー企業に入社、トップセールスマンとなり、24歳で最年少営業部長に就任。1993年に独立、起業。94年に共同で情報通信機器販売の新会社を設立。2004年にIPOを果たす。05年に教育機関、「リーダーズアカデミー」を設立。

第13回 世の中の流れを知る

新聞やニュースはもちろん、歩きながらでも世の中の経済の流れを知ることができます。流れを知れば、さまざまなことがコントロールできるようにになります。

先日ある富豪の方から面白い言葉を聞きました。それは「お金は寂しがりや」ということです。要するに、たくさんあるところに集まるということなのですが、世の中の流れを見ている人の言葉は、非常に分かりやすく、シンプルに表現されていると皆さんも思われたことでしょう。

「以前、わたしのセミナーのある受講生と話をしていたのですが、毎日決まったニュースを2番組、ビデオに録画して、夜家に帰ってから見ることで、新聞を毎日欠かさず読むことを伝えると、

「いつから、どんなきっかけでそうするようになったんですか？」と質問をされました。

「きっかけは、ネガティブに言えば、恐怖心、ポジティブに言えば責任感です。そのころ「無知」の恐ろしさを痛感するようになり、わたしが無知で経営に失敗をしたら、社員や社員の家族

など何百人も路頭に迷わせてしまうのではないかと考えると、ソツとしました。新聞は以前から毎日読んでいましたが、それから、経済ニュースを毎日見るようになったら、世の中の流れや、経済の流れ、経済と政治の関係、日本と外国の経済の結び付きや、お金の流れ、経済用語など、ほとんど知識がついていくようになります、そのうち見るのが楽しくなってきただけです。」とわたしは答えました。

世の中の流れが分かるようになり、企業の一挙手一投足に興味がわき、それが世の中のどのような部分にどう影響を及ぼすのかと

リーダーになるツール

役立つ書籍や道具などを紹介



『女性部下をうまく動かす上司かすく』
に使える10のルールと18のスキル

嶋津さんと教育教育改革家の平川理恵さんの共著。経営者として活躍する2人が経験をもとに、男女それぞれの視点から女性部下を分析。「上司力アップ」のためのルールとスキルを紹介する。(1575円、日本能率協会マネジメントセンター)

考えることにより、論理的思考も磨かれます。

「スーパーにどのようなものが売っているのか？」
「どのような陳列方法を取っているのか？」
「どんな人たちがいるお店か？」
「何が売れているのか？」
「なぜあのお店は人が並ぶのか？」
「混んでいるのか？」
「どうしてあの場所にお店を出したのか？」
「あんなに売れていないくてどうやって成り立つ

ているのか？」など、街を歩いているだけで、本を読んだことと同じぐらいのマーケティングの勉強をする機会を得られます。

皆さんは街を歩きながら勉強をするなんてこと考えたことありますか？

わたしは、街を歩きながら妻との大切な時間に集中してはなくて、妻にはよく怒られますが(笑)、歩きながらだつて勉強はできます。

ぜひ、新聞やニュースはもちろん、町を歩きながらも経済学を勉強してください。それによつて世の中の流れが分かってくると、経営も人生もお金もコントロールできるようになります。